

《事業委員会からのお知らせ》

☆一級建築士、二級建築士講習会のご案内

以下日程にて建築士試験の講習会が開催されます。一、二級いずれも土曜日です。

一級は 4/20、5/11、5/25、6/8、7/6。二級は 4/27、5/18、6/1、6/29。

■会場/定員 : 大通西5丁目11 大五ビル2階会議室 定員20名/回

■受講料: 一級 全5科目 14,000円(士会会員)、16,000円(会員外)

二級 全4科目 11,000円(士会会員)、13,000円(会員外)

■申込・問合せ:(一社)北海道建築士会 札幌支部

詳細は下記リンクよりご確認ください。

一級 https://h-ab.com/sapporo/pdf/seminor/sem_sem1_2024.pdf

二級 https://h-ab.com/sapporo/pdf/seminor/sem_sem2_2024.pdf

《青年委員会からのお知らせ》

☆第2回たたみセミナーを開催します 詳細は5月1日号にて掲載します。

・座学 20分 畳を知ってもらう(目利き、特質など)

・ワークショップ 40分 ミニ畳製作(完成品はお持ち帰り頂けます)

■日時 5月23日(木) 受付18:30~ 講座19:00~

■会場 エルプラザ(北8西3) 工芸室

○終了後の懇親会も予定しています。20:30~ 会費5,000円程度

《クラブ活動始動のお知らせ》

札幌支部では皆様の交流・懇親を兼ねましてクラブ活動を発足しました。

第1弾 グルメの会 参加が14名になり、今月末例会開催予定

第2弾 ボウリング部希望者が5名になりましたのでスタートします

詳細は後日お知らせいたします

第3弾としてスタート待ちは、カーリンコン、そば、映画鑑賞、古民家調査等...

*皆さんも士会仲間クラブ活動しませんか、HPから申込できます。

<https://h-ab.com/sapporo/about/sapporo-club.html>

●北海道建築士会ホームページ“会員専用ページ”でオンデマンド配信中!

・視聴方法:北海道建築士会HPの「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力

・4月パスワード : Hak042

『失敗から学ぶ』 VOL.24

日々の業務でヒヤリ！ハット！した情報を活用して自分をスキルアップしよう

■今月のテーマ：『エフロ(エフロレッセンス・白華)』

引渡後に外壁等にエフロが発生するとクレームとなり完全に是正するまで大変な事になります。

■RC造塀の誘発目地を省略したらクラック部からエフロレッセンスが発生してクレーム

設計者の指示でRC造塀黒色塗装仕上の誘発目地を省略したら竣工1年目検査時にエフロレッセンス(白華)が発生してクレームになった。補修したがすぐに再発してまたクレームになった。

※クラックに追従できる塗装を推奨します、誘発目地は必須でありシーلをお忘れなく、躯体への水の侵入を止めないと再発する恐れがあります。

■笠木（オープンタイプ）内部の天端から雨水が浸入し壁面にエフロレッセンスが発生してクレーム

RC造塀の上部笠木をオープンタイプとしたら躯体天端のクラックから雨水が浸入しエフロレッセンスが発生しクレームになった。

※躯体天端はウレタン防水や防水層を巻き込むなどして雨水の侵入を図るのがポイントです。

■歩道をピンコロ舗装にしたらエフロレッセンスが車道アスファルト面に流れ出て白く汚れてクレーム

設計図通りにピンコロ石舗装表面の雨水を車道に垂れ流したらアスファルト舗装面がエフロレッセンスで白く汚れてクレームになった。

※ピンコロ石舗装はバサモルタルで張り付けることが多い。目地部から雨水が浸入するのでエフロレッセンスが発生する恐れがある。排水溝を設置するなどエフロレッセンスが発生することを前提としたデザインがポイントです。バサモルにエフロ防止材を混入する事例もあります。

■大浴場の浴槽の床、壁を石張りとしたらエフロが発生してクレーム

浴槽の内部仕上を石張りとしたら使用後の排水時に目地からエフロレッセンスが染みだしクレームになった。

※浴槽の石張りは下地とすき間が無いように丁寧に張らないと目地から水が浸入し排水時にエフロレッセンスが染みだす恐れがあります。目地部にシーล併用した事例があります。

自習型認定研修の設問

設問 1

エフロ防止対策で正しいのはどれか？

- 躯体に水が浸入しない対策をすれば防止できる。
- シールで密閉した笠木を採用すれば防止できる。
- 誘発目地を設置すれば防止できる。

設問 2

ピンコロ舗装で正しいのはどれか？

- バサモルにエフロ防止材を使用すれば防止できる。
- 随時、適切な清掃をすれば問題ない。
- 適切な排水を設置する。



認定教材の設問への回答は、CPD 情報システムのページ

<https://jaeic-cpd.jp/>

にアクセスのうえ、お願いします。

※不正の場合は、単元に登録できない場合があります。